



# 大阪医科薬科大学病院ニュース

# vol.79

### ●病院理念●

社会のニーズに応える安全で質の高い医療を皆様に提供するとともに良識ある人間性豊かな医療人を育成します  
ホームページ <https://hospital.omp.ac.jp/>

病院ホームページ



発行

大阪医科薬科大学病院



新任のご挨拶  
副院長  
秋森 伸一

このたび副院長に就任いたしました。耳鼻咽喉科・頭頸部外科の秋森伸一です。主に、広域医療連携や入院後の支援、また医師の医療プロフェッショナルとしての成長支援を担当いたします。7月には病院新本館がグランドオープンします。これまで以上に診療所や他の病院との連携が円滑に行えるよう、新しい体制を構築してまいります。病院新本館には「患者サポートエリア」が新設されます。主に入院する患者さんを対象に、医療入院に必要な手続き



新任のご挨拶  
副院長  
西川 浩樹

2025年4月1日付で副院長に就任いたしました。消化器内科の西川浩樹です。私は1999年に大学を卒業し、医師として若輩者ですが、このたび過分な要職に就任することとなり、その重責を謙虚かつ真摯に受け止めています。副院長第一期目の私の主な役割は、消化器関連部署の統括がん医療総合センター「栄養部 消化器内視鏡センター」です。当院は特定機能病院として、制度上



新任のご挨拶  
看護部長  
松本 加奈

この度、2025年4月1日付で看護部長に就任いたしました。病院看護部の松本加奈と申します。まず初めに、日頃より地域の皆さまから賜っているご支援・協力に対し、深く感謝申し上げます。私は大阪医科大学附属病院に約30年間勤務し、その後大阪医科薬科大学三島南病院で、2025年3月31日まで約4年半にわたり看護部長を務めていただきました。本法人が設置する医療機関等は、三島医療圏において予防から在宅医療まで地

や健康状態の聞き取り、内服薬の確認、食物・薬物アレルギー歴の確認、手術前の口腔衛生チェック、退院後の支援相談など、入院前から退院後まで一貫した支援を提供し、患者さんの安心と安全を最優先にサポートします。医療プロフェッショナル支援室は、最新の技能や知識を持ち、人間性豊かな医師の育成を目的とし、臨床研修終了後の専門医資格取得からその後の生涯教育に至るまで、一貫して支援していきます。

特定機能病院として安全で良質な医療の提供を、そして温かく患者さんやご家族に喜んでいただける病院になるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

求められる診療体制を整備しています。部署の運営においては、その役割を果たすための必要な業務運営・管理を行うことが、患者さんのニーズを踏まえ、適切な医療サービスの提供に努めてまいります。

そして、当院がスローガンとして掲げる「温かい病院」の醸成につなげる。病院長のリーダーシップのもと、大学病院の発展と良質な医療の提供に向けて精進してまいります。今年の7月には新棟が開院予定となっております。引き続き、変わらぬご支援・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

域医療の中心的な役割を担っています。特に大学病院は、「スーパースマートで温かい病院」をコンセプトに、A棟に続き、本年7月にはB棟が新たに開院します。看護部では、この病院のコンセプトを実現するために、「生命の尊厳を大切にし、患者さん中心の看護を基本方針」として、すべての患者さんに心を寄せ、質の高い看護を提供できるように努めてまいります。大学病院として、専門性の高い看護師の育成に努めるとともに、患者さん一人ひとりと信頼関係を築き、おもいやりと温かい心を持った看護師の育成に尽力してまいります。今後とも、皆さまのご支援・協力を賜りますようお願い申し上げます。



新任のご挨拶  
循環器内科  
科長  
森田 英見

2025年4月1日付で循環器内科の科長に就任いたしました。森田英見です。当科は、心筋梗塞や重症不整脈などの心血管疾患に対応し、三島医療圏における「最後の砦」として地域の皆さまの命を守る重要な役割を担っております。その責任の重さを日々実感しながら、今後も地域医療機関や多職種と連携し、患者さん安心して治療を受けられる体制の充実に努めてまいります。

そして、これまで培ってきた経験を活かし、患者さん一人ひとりに適切な医療サービスを提供できるように努め、安心して治療を受けていただけるよう、医療体制の充実に尽力してまいります。引き続き、信頼される循環器内科を目指して精進してまいりますので、どうぞよろしくお願申し上げます。



新任のご挨拶  
婦人科腫瘍科  
科長  
田中 智人

2025年4月1日付で、婦人科腫瘍科の科長に就任いたしました。田中智人です。当科は、婦人科腫瘍領域において長い歴史があり、全国的にも非常に多くの症例を経験してまいりました。腹腔鏡やロボットを用いた侵襲の少ない手術を導入し、リンパ節清後の下肢リンパ浮腫の問題に対して、癌腫が原発巣から最初に到達するとされるセンチネルリンパ節のみを切除するセンチネルリンパ節生検を積極的に行い、下肢リンパ浮腫の軽減に努めています。

婦人科手術は女性特有の臓器を扱うため、術後の影響も考慮が必要となります。当科は、豊富な知識と経験を有し、最新の設備と技術を駆使した手術を行い、女性のトータルヘルスケアを考えた術後管理を行っています。医療スタッフと連携し、患者さんが安心して治療を受けられるよう、環境づくりに努め、症状やご希望を伺いながら、適切な治療法について一緒に検討してまいります。どうぞ安心してお越しください。お気軽にご相談ください。



新任のご挨拶  
形成外科  
科長  
塗 隆志

2025年4月1日付で形成外科の科長に就任いたしました。塗隆志です。皮膚外科は、皮膚腫瘍切除などの皮膚外科から、顔面骨骨折などの外傷、唇裂や小耳症といった先天異常、またマイクローザリなど、1技術を用いた大きな組織欠損の再建手術など、幅広い分野の疾患を扱う診療科です。また、形成外科の手術の多くには典型的な術式がなく、術者が患者さんの状態に応じて手術方法を構築する必要があります。そのため、十分な経験や研究から得られた知見、さらに患者さんのニーズを引き出すためのコミュニケーション能力が求められます。私の形成外科医としての経験を活かし、患者さんに寄り添う人間性も高い技術を持った形成外科専門医の育成に努めてまいります。今後ともご指導ご支援のほど、何卒よろしくお願申し上げます。

この度、麻酔科・ペインクリニックの科長に就任いたしました。間嶋望です。当科は年間約7,200例の麻酔管理を行っており、医員一同緊急や重症例を含むすべての患者さんに安全な麻酔管理を提供できるよう努めています。今後は、患者さんがさらに安心して手術を受けられるよう、各診療科の医師や看護師、多職種とのスタッフと連携し、質の高い術前管理を目指します。



新任のご挨拶  
麻酔科・ペインクリニック  
科長  
間嶋 望

当科のペインクリニックで成人の慢性痛に対する薬物療法や神経ブロックに加え、西洋医学と東洋医学（漢方薬や鍼灸など）を組み合わせた治療を行っています。また、こどもの慢性痛に対しては集学的治療を提供し、難治性のがん性疼痛の患者さんには神経ブロックや脊髄腔内薬下鎮痛法など、幅広く痛み治療を行っております。痛みでお困りの患者さんに少しでもお役に立てるよう、引き続き努力してまいります。どうぞよろしくお願申し上げます。

## 「大学病院新本館」建築ニュース

2023年9月に着工した病院新本館B棟が、いよいよ竣工します。病院新本館B棟では情報通信技術を活用した便利な外来診療環境や、外来エリアを夜間見回りする警備ロボット、国内初となる大原美術館との連携による双方向対話型のデジタルアートなどを導入しています。超スマート医療を実践し、同時に患者さんに寄り添う温かい病院として、病院本館は7月にグランドオープン予定しています。



## 情報コーナー

### マイナンバーカードの健康保険証利用

2024年12月2日から、現行の健康保険証は新たに発行されなくなり、マイナンバーカードを健康保険証として利用できる仕組みに変更されました。これにより、基本的にマイナンバーカードが健康保険証の代わりとして使用されることとなります。専用機器に、マイナンバーカードを置き、顔認証を行うことで利用ができます(マイナ保険証)。ご利用方法やご不明な点がございましたら、お気軽にお声がけください。 ※マイナンバーカードを健康保険証として利用登録していない方や、マイナンバーカードを取得していない方は、従来通り健康保険証や資格確認書を提示することで、これまで通りの医療を受けることができます。

**診療科名変更**

診療科名が変更になりました

変更前:放射線診断科      変更後:放射線診断・IVR科  
変更前:救急医療部        変更後:救急診断科

**とっても簡単! マイナンバーカード**

- 受付**  
マイナンバーカードをカードリーダーに読み取らせてください。
- 本人確認**  
顔認証または4桁の暗証番号を入力してください。
- 同意の確認**  
診察室等での診療・検査・検診情報の利用について確認してください。
- 受付完了**  
お呼びするまでお待ちください。

カードを忘れずに!

医療DXを推した質の高い医療の提供にご協力ください。

厚生労働省 日本医師会 日本歯科医師会 日本薬剤師会

ON OFF  
COLUMN

# オンとオフ プロフェッショナルの素顔 vol.2 / 眼科 科長 喜田照代



2021年4月、世界中がコロナ禍で大変な時期に、眼科の科長に就任した喜田照代です。就任当初は不安とともに新しい環境に身を置くこととなりましたが、

日々の診療を通じて、多くの患者さんとお会いし、支えられています。私は昔からお笑いや歴史が好きで、笑うことが健康にも大切だと常々感じています。そのため、週に2回の外来診療の中で、患者さんとの何気ない会話を笑顔にいただくことが、何よりの楽しみでもあります。限られた診療時間の中で、たとえ短い会話でも、患者さんの笑顔が私の心を温かくし、感謝の気持ちでいっぱいになります。

それでも、そんな日常の中でできるだけオンとオフを切り替えるよう心掛けています。

就任前は、月に2~3回、スポーツジムで走ったり泳いだりしてリフレッシュしていました。留学中は、ジムに加え、ボクササイズにも通っていたことが懐かしい思い出です。しかし、現在は仕事が終わって帰宅すると、すぐに寝てしまうことも多く、以前のような生活を続けることが難しくなっていました。

とはいえ、今でも「睡眠が一番」と考えています。出張の移動中や空き時間には、できるだけ目を休め、体をリセットすることを大切にしています。忙しい日々にも追われつつも、少しでも自分をいたわるようしています。

2019年9月、スイスで開催された眼循環の研究会で講演を担当することになり、その後フランスへ移動しヨーロッパの網膜硝子体学会(EURETINA)に参加しました。



ハイキング。「アルプスの少女ハイジ」になった気分です(スイス)

研究会や学会の内容もさながら、何より印象に残ったのは、欧米各国からの参加者たちとのハイキングの時間でした。自然の中で、普段の診療や研究では味わえない交流があり、新しい知見や考え方を学ぶことができました。きれいな山の空気を深呼吸し、牛が寝ているのどかな風景の中のハイキングは、本当に最

高のひとときでした。忙しい日々の中で、なかなか個人の時間を作ることが難しい私にとって、自然の中で過ごす時間は貴重なリフレッシュの瞬間です。

仕事のオンとオフをしっかり切り替え、心身ともにリフレッシュすることが、より良い医療の提供にもつながると実感しています。仕事の忙しさに追われる毎日ですが、笑顔の力を忘れず、これからも患者さんとの絆を大切にしていきたいと思っています。そして、今後もプロアクティブに日本の眼医療に貢献していきたいと強く思っています。



私(中央下)。学会で日本の先生方と合流(フランス)



リハビリテーション科  
科長 佐浦 隆一

## ちょっと気になる話

フレイルについて~前編~  
「青信号の間に横断歩道を渡りきれますか?」

かつて「赤信号みんなで渡れば怖くない」というフレーズが流行しました。横断歩道の青点灯時間は、歩行速度1.0~1.2 m/sを想定して設定されています。もし、渡りきれなかったとしたら、それはフレイルやサルコペニア、ロコモが進行しているサインかもしれません。

### 1 フレイルとは?

加齢に伴い筋力や活動量が低下し、心身の活力が衰えた状態です。フレイルは「健康」と「要介護」の間の重要なステージです。早めに気づけば、適切な対策で健康な状態に戻ることも可能です。しかし、気づかずに放置すると、次第に活動が制限され、寝たきりへと進行してしまうこともあります。



### 2 フレイルの分類、特徴と症状

フレイルは主に身体的フレイル、精神・心理的フレイル、そして社会的フレイルの3つに分類されます(※このほか、噛む力などが弱るオーラルフレイルもあります)。ご自身だけでなく、ご家族にも思い当たる点はありませんか。

フレイルの分類	特徴	主な評価指標・症状
身体的フレイル	加齢や疾患により身体機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態	筋力低下(サルコペニア)、歩行速度の低下、体重減少、疲労感、転倒リスクの増加
精神・心理的フレイル	抑うつや認知機能の低下が見られ、社会的活動が減少する状態	うつ症状、不安、認知機能の低下、意欲低下、孤独感
社会的フレイル	人との関わりが減少し、孤立することで心身の健康が損なわれる状態	独居、友人・家族との交流減少、社会活動の縮小

今回の「フレイルについて~後編~」では、フレイル予防や改善方法についてご紹介します。

## メイクセラピー

看護外来

メイクセラピー看護外来では、疾患や治療などによる外見上の変化があっても、これまで通りに笑顔で毎日を送れるよう、「なりたい自分」を表現する日常メイクをお伝えしています。患者さんのお話をじっくり聴き、メイクアップを通して、その方の希望や気持ちに寄り添ったケアを提供しています。

- <対象者>・白班や外傷  
・顔面神経麻痺  
・抗がん剤の副作用による外見の変化など

担当者：看護師/  
認定メイクセラピーアドバイザー  
費用：自由診療となり、保険は適用されません  
1回目 4,400円(税込)  
2回目以降 2,200円(税込)  
予約：完全予約制  
金曜日 9:00~13:00(不定期)  
お問合先：皮膚科外来



認定メイクセラピーアドバイザー 越智咲子・椎名莉紗 看護専門外来のご紹介

## 令和7年度 市民公開講座 開催予定

- 第1回 令和7年 5月17日(土) 総合診療医学教室
- 第2回 6月21日(土) 腫瘍内科学教室
- 第3回 8月2日(土) 内科学Ⅳ教室
- 第4回 9月6日(土) 神経精神医学教室
- 第5回 12月20日(土) 一般・消化器外科学教室
- 第6回 令和8年 1月17日(土) 口腔外科学教室

開催場所：新講義実習棟 P101 教室  
受付時間：13:00~  
開始時間：13:30~  
参加無料、事前申込不要



## 栄養士によるおすすめレシピ

高槻中学校・高等学校にて第5回料理教室を開催しました。減塩をテーマとし、「和と洋の減塩ランチ」の調理を行いました。

### 本日のメニュー “和と洋の減塩ランチ”

- ① やわらか海苔チキン
- ② 根菜チャウダー
- ③ 和風キャロットラペ
- ④ 豆乳プリン
- ⑤ ごはん

※④は写真無  
食塩相当量...2.2g



### やわらか海苔チキン

エネルギー...200kcal  
食塩相当量...0.6g

鶏むね肉はやわらかく、れんごんは面どわりよく仕上げます。青のりとレモンで、薄味でも美味しく食べられます。

#### 【材料 4人前】

- 鶏むね肉(皮なし).....320g
- れんごん.....160g
- 片栗粉.....大さじ4
- 青のり.....小さじ4
- しょうが.....チューブ5cm
- 鶏口しょうゆ.....小さじ2
- サラダ油.....大さじ2
- レモン.....お好みで
- レタス.....80g



#### 【作り方】

- れんごんの皮をむいて5mmほど半月切りにする
- 鶏むね肉を3つに切り分け、1cm弱のそぎ切りにする
- ボウルに鶏肉、れんごん、(※)を合わせてなじませ、下味をつける
- 片栗粉と青のりを混ぜる
- ③に④をまぶして、サラダ油を引いて中火で加熱したフライパンで鶏肉とれんごんに焼き色がつくまで焼く
- 皿にレタスをしいて、焼けた鶏肉とれんごん、レモンを盛り付ける

★れんごんはお好みで皮付でもOK。香ばしく仕上がります。

厚生労働省が目標としている日本人1日あたりの食塩摂取量は男性7.5g/日、女性6.5g/日ですが、令和5年度国民健康・栄養調査の報告では実際の食塩摂取量は男性10.7g/日、女性9.1g/日と大きく差が開いています。また、重症化予防を目標とする場合は男女ともに6.0g/日未満を目標としています。